

第5章 歴史的な文化保存活用区域



第1節 歴史的な文化保存活用区域設定の目的

第2節 歴史的な文化保存活用区域の設定

第3節 歴史的な文化保存活用区域における方針の見直しと推進体制

第5章 歴史文化保存活用区域

第1節 歴史文化保存活用区域設定の目的

第4章で遠野の文化を表現する象徴的な文化的資産といえる『遠野物語』を基本に、4つの関連文化財群について歴史の変遷過程を軸としたストーリーとしてまとめました。各文化財群の構成要素は市内各地で重複し、共通した構成要素が分散しています。このような状況は、遠野市が古くから遠野郷として一体的な変遷を辿ってきた歴史的背景によるものと理解されます。

これら関連文化財群の構成要素はいずれも遠野の歴史文化を物語る文化的資産であり、地域活性化の重要な資源でもあります。この文化的資源を将来にわたって遠野の誇りとして保存し、未来に伝えていくため、関係部署や関係団体と連携し活用を視野に入れた整備を行っていく必要があります。この目的を達成するため、指定文化財等を核とした関連文化財群の重層的ストーリーを効果的に伝え、文化的な空間を創出していく地域づくりの一環として、その周辺環境を含め保存計画の策定が必要となる地域を歴史文化保存活用区域として設定するものです。

【歴史文化保存活用区域】

不動産である文化財や有形文化財だけでなく、無形文化財を含めて文化財が特定地域に集中している場合に、当該文化財(群)を核として文化的な空間を創出するための計画区域として定めることが望ましい区域。

「歴史文化基本構想」策定ハンドブック 文化庁

第2節 歴史文化保存活用区域の設定

第3章で整理した、遠野市における文化財の保存と活用の方針に沿って、前述した目的を達成するため、遠野市の歴史文化の特性を示す核となる文化的資産が所在し、構成要素が集中し、遠野市としての一体感を有する文化的な空間を創出していくための区域として以下の歴史文化保存活用区域を設定します。

また、この歴史文化保存活用区域の内、現在、核となる構成要素の保存活用計画が進行している『遠野物語』の歴史文化保存活用区域、近い将来、保存活用計画を策定する予定の南部曲り家千葉れ周辺の歴史文化保存活用区域、および、市街地の空洞化など多くの課題を抱え、積極的な活性化施策が必要とされている中世の歴史と城下町の歴史文化保存活用区域については、重点区域として位置付けていきます。

区域番号	主な区域	歴史文化保存活用区域名
1	土淵	『遠野物語』を育んだ歴史文化保存活用区域(重点区域)
2	綾織・鱒沢	南部曲り家千葉家周辺の歴史文化保存活用区域(重点区域)
3	遠野・松崎	中世の歴史と城下町の歴史文化保存活用区域(重点区域)
4	附馬牛	早池峰山と信仰の歴史文化保存活用区域
5	青笹・上郷	六角牛山周辺の歴史文化保存活用区域
6	小友	金山と藩境の歴史文化保存活用区域
7	宮守・達曾部	街道沿いに栄えた歴史文化保存活用区域

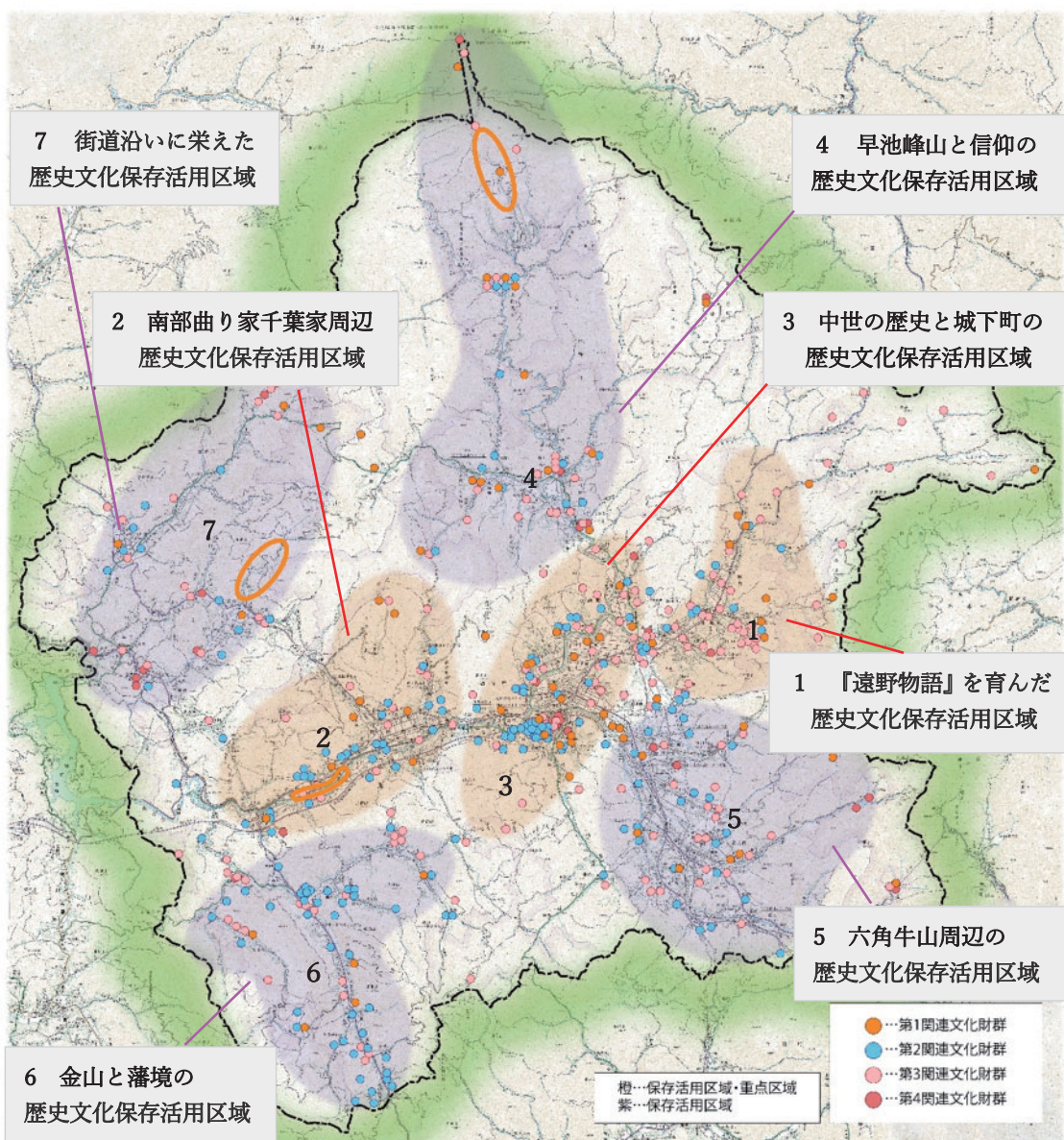


図 5-1 歴史文化保存活用区域

(1) 『遠野物語』を育んだ歴史文化保存活用区域

ア 核となる文化的資産構成要素

国選定重要文化的景観土淵山口集落、国指定重要文化財旧菊池家住宅など

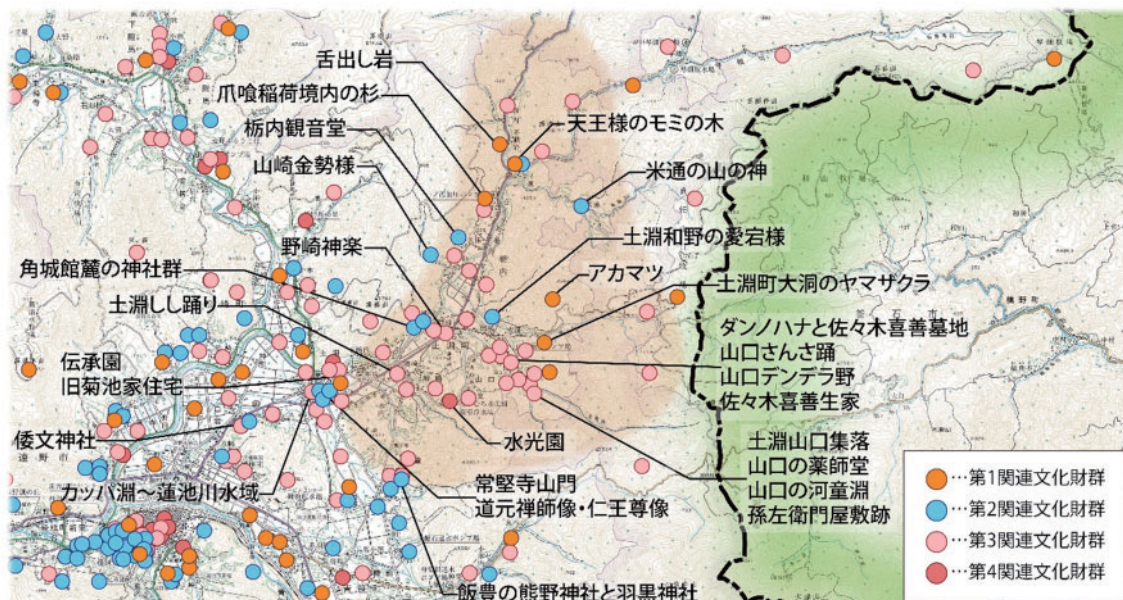


図5-2 『遠野物語』の歴史文化保存活用区域（山口集落～栃内～高室水光園～カッパ淵）

イ 設定区域の概要

土淵町を中心とするこの区域は、遠野盆地の北部に位置し、立丸峠を越えて宮古市小国、松崎町、青笹町と接しています。北から南流する小鳥瀬川流域に開けた地域で、宮古市小国に通じる国道340号線、大槌街道が通り、かつては沿岸と遠野城下を結ぶ駄送業（駄賃付け）が栄えた地域です。山裾に形成された集落のほか、恩徳や琴畑、米通りなど、沿岸部へ通じる旧道沿いにも小集落が営まれています。城下町へ通じる宿場町（本宿）も存在し、かつては市場（五日市）がありました。戦前は木炭、繭、馬が主産業となっていました。現在は稲作、タバコ、ホップ、畜産が地域の主な産業となっています。

この地区は『遠野物語』の話者である佐々木喜善の出身地で、『遠野物語』誕生の根幹となる中心的地域として物語の舞台となった場所や、金精様、山の神といった信仰・風習など、多くの歴史文化が残されています。この様な歴史文化を活かし、昔話の実演や郷土料理を提供する観光施設が整備され、カッパ淵やデンデラ野、水車小屋などの観光スポットを巡る起点となっています。また、子ども語り部の育成にも力を入れており、平成17年には地域住民により「蓮池川を考える会」が組織され、地域の文化復興と水辺環境の再生にも取り組んでいる地域です。

ウ 保存活用の方針

現在、地域と連携して国選定重要文化的景観土淵山口集落の整備活用計画の策定に取り組んでいます。この計画と連動し、区域周辺に分布する文化的資産を保存しつつ、各関連文化財群の文化的資産構成要素の活用を視野に入れた歴史的環境整備について、地域及び観光担当部署と連携し、地域づくりと観光振興に必要な施策を検討していきます。

エ 関連計画

遠野土淵山口集落文化的景観保存計画、遠野市観光推進計画、農業振興計画、土淵町地域づくり計画など

(2) 南部曲り家千葉家周辺の歴史文化保存活用区域

ア 核となる文化的資産構成要素

国指定重要文化財千葉家住宅、国指定史跡綾織新田遺跡、県指定建造物鞍迫観音堂、猿ヶ石川沿いの桜並木など

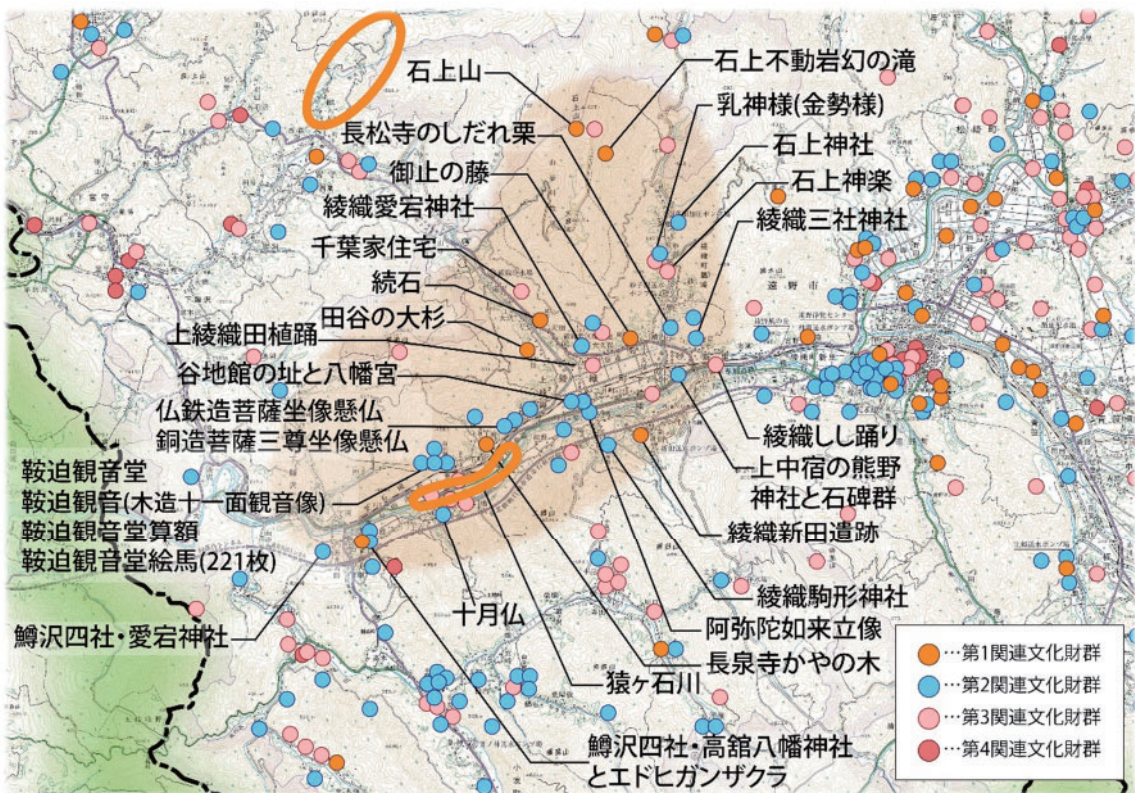


図5-3 「南部曲り家千葉家周辺の歴史文化保存活用区域」
(綾織千葉家周辺～綾織新田遺跡～鞍迫観音堂～鱒沢)

イ 設定区域の概要

綾織町から宮守町鱒沢を範囲とするこの地区は、遠野盆地の西部に位置し、小峠を越えて宮守町上宮守地域、土越峠や土室峠、糠森峠を越えて小友町、東は遠野町、松崎町に接しています。平野部の中央を猿ヶ石川が西流し、川沿いには水田が広がっている地域です。J R東日本釜石線が水田地帯の中央を走っているほか、内陸部の花巻市に通じる国道 283 号線や、盛岡市へ通じる国道 396 号線が通り、街道沿いや平野部周辺の山裾には集落が形成されています。藩政時代に角鼻堰を開いたことから、現在の田園風景が形成され、猿ヶ石川沿いの桜並木と併せ印象深い遠野の景観を形成しています。国指定史跡「綾織新田遺跡」や、国指定重要文化財「千葉家住宅」、県指定文化財「鞍迫観音堂」などの観光資源となる歴史文化が多く存在し、とくに千葉家住宅については「重文千葉家の活用を考える会」などによって、その保存と活用が検討されています。また、平成 6 年には地域住民により「あやおり夢を咲かせる女性の会」が組織されるなど、様々な地域づくりに取り組んでいる地域です。

ウ 保存活用の方針

現在、地域と連携して国指定重要文化財千葉家住宅の保存活用計画の策定に取り組んでおり、これと並行して地域による保存と管理、活用を担う団体の立ち上げにも取り組んでいます。さらに、地域一体で取り組む保存活用区域として周辺環境を含めた整備を行っていくため、千葉家周辺の文化的景観に関する調査を実施し、これらの動きを情報発信しつつ推進していきます。

また、地域の重要な文化的資産である、国指定史跡綾織新田遺跡についても、千葉家住宅や他の歴史文化資産との相乗効果をもたらす整備と活用の在り方について検討していきます。これらの計画を実施していくため、関係部署と連携し、活力ある地域づくりを目指します。

エ 関連計画

重要文化財千葉家住宅保存活用基本構想、重要文化財千葉家住宅保存活用計画（策定予定）、遠野市観光推進計画、農業振興計画、綾織町地域づくり計画など

(3) 中世の歴史と城下町の歴史文化保存活用区域

ア 核となる文化的資産構成要素

国登録有形文化財旧遠野寶物館、国登録有形文化財仙台屋、鍋倉城跡、市指定文化財『遠野物語』原稿、遠野遺産清心尼公の碑、横田城、木造観音菩薩立像(伝十一面観音)

イ 設定区域の概要

松崎町から遠野町を範囲とするこの地区は、遠野盆地の中央に位置し、綾織町、青笹

町、土淵町、附馬牛町などと接しています。松崎町の平野部は、中央を猿ヶ石川が南流し、川沿いには水田が広がっています。山裾には集落が形成され、田園地帯にも集落が点在しています。遠野町には、かつて城があった時代に天然の二重堀として機能していた早瀬川と来内川が西流し、市街地西部で猿ヶ石川と合流しています。これら河川に区画された地域を中心として、市街地が形成され、国道を含む多くの道が集中する内陸と沿岸を結ぶ交通の起点となっています。この地域には高瀬Ⅰ遺跡、横田城、鍋倉城などが存在し、古くから遠野を統治した中心地域であり、阿曾沼氏や遠野南部氏に関する文化的資産が多く残されています。また、市街地には、城下町の風情を残す明治期の古い町家や土蔵、近代洋風建築や店蔵などが混在し、石積護岸となっている来内川の風景と併せ、城下町としての面影が漂う歴史的景観となっています。現在は、「一日市おかみさんの会」などの活動により町方文化の継承にも取り組んでいる地域です。

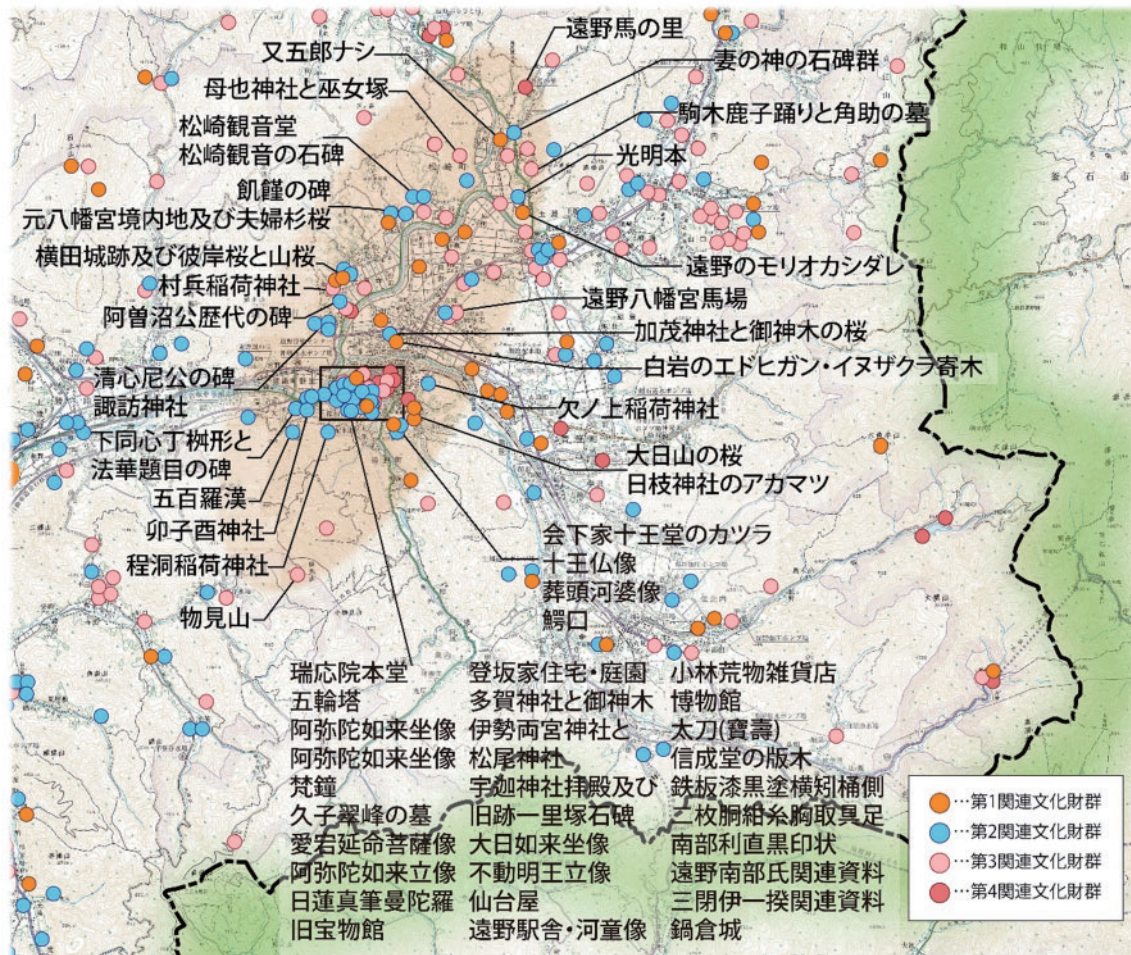


図5-4 「中世の歴史と城下町の歴史文化保存活用区域」(市街地～遠野町～松崎)

ウ 保存活用の方針

まちづくり担当、観光担当と連携し、市民協働で中心市街地の活性化と観光振興に取り組んでいきます。特に、地域の特性である、城下町としての風情を保存、創出しながら、必要な環境整備を検討していきます。また、周辺集落に点在する文化資産については、歴史的佇まいを大切にしながら環境整備と、情報発信について検討していきます。

エ 関連計画

都市計画、遠野市観光推進計画、中心市街地活性化計画、遠野町地域づくり計画、松崎町地域づくり計画など

(4) 早池峰山と信仰の歴史文化保存活用区域

ア 核となる文化的資産構成要素

早池峰山及び薬師岳の高山帯・森林植物群落、市指定文化財早池峯神社、国選定重要文化的景観荒川高原牧場と荒川駒形神社、市指定史跡東禅寺跡

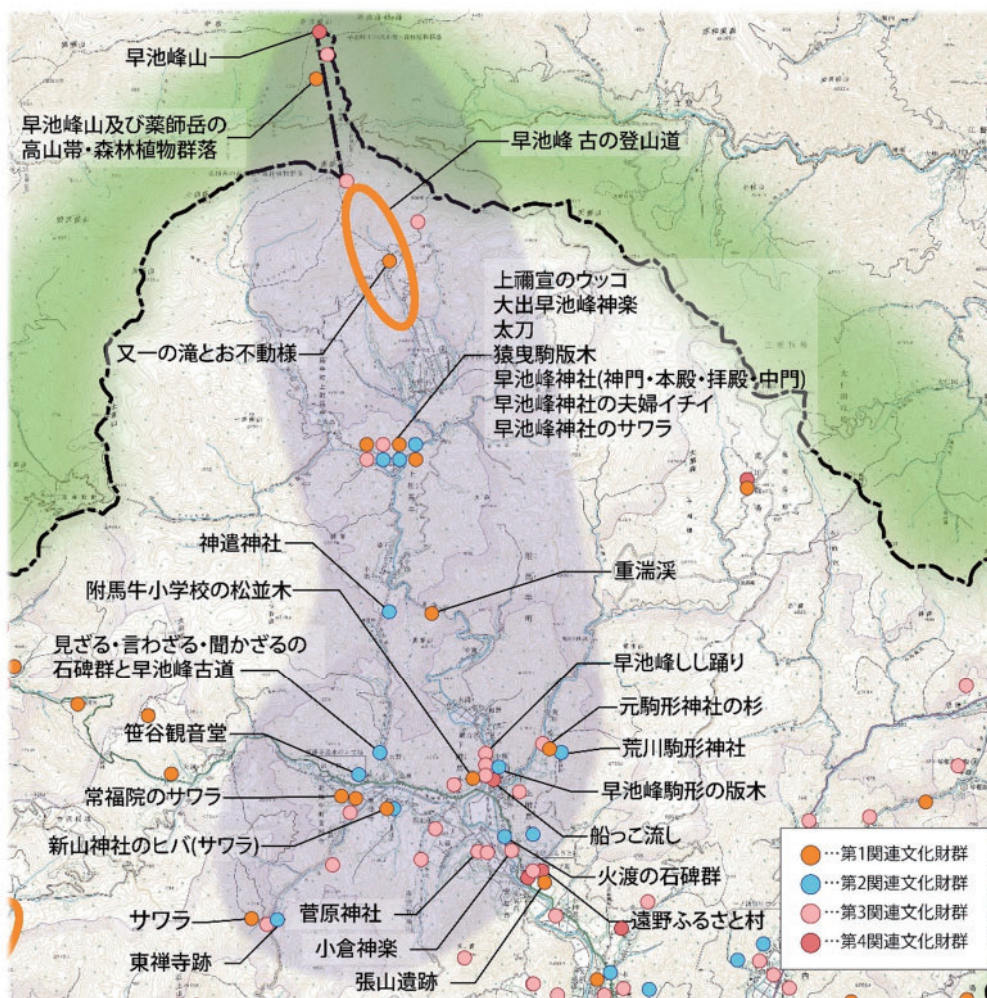


図 5-5 「早池峰山と信仰の歴史文化保存活用区域」(早池峰山～大出～上附馬牛～東禅寺跡)

イ 設定区域の概要

附馬牛町を中心とするこの区域は、遠野盆地の北部に位置し、馬越峠を越えて宮守町達曽部地区、松崎町と接しています。猿ヶ石川の上流域にあたり、のどかな田園風景が広がる中央平野部の縁辺に集落が形成されているほか、大洞や大出など、山間地にも小集落が営まれています。畜産と稲作を中心とした地域で、早池峰山の自然と「早池峯神社」や、遠野七観音「笹谷観音」などに代表される、信仰にまつわる様々な歴史文化と、「荒川駒形神社」や「荒川高原牧場」など、古くから馬産振興の拠点となった歴史文化があります。昔からの風習が色濃く残されており、ふるさとを感じることができる地域です。この様な地域の文化を活かし「遠野ふるさと村」の整備に併せ、地域で「まぶりと衆・早池峰の会」が組織され、インストラクターとして、村で景観を含めた生活文化を伝える取り組みが実践されています。また、「日本のふるさと再生特区」の「どぶろく特区」全国第1号の認定を受け、どぶろく文化再生の先駆けとなった地域でもあります。

ウ 保存活用の方針

自然と共生した信仰が息づく地域の特性を、周辺環境とともに保全していくことを基本とし、その価値を伝える情報提供の在り方について検討していきます。また、重要な文化的景観に選定されている、荒川高原牧場の文化的景観を保全するため、牧場としての機能を維持向上する施設整備や、文化的景観としての価値を伝える情報提供施設、便益施設の整備について、所有者、関連団体と協力し取り組んでいきます。同じく、老朽化した荒川駒形神社の修復についても計画的に実施していく必要があるため、価値の保全を前提に所有者及び関係者と協議しながら進めていきます。その他、曲り家と農村景観、生活文化が一体となって保存・活用されている遠野ふるさと村について、歴史的建造物を保全しつつ、後継者となる人材の発掘と育成に努めていきます。

エ 関連計画

遠野市観光推進計画、農業振興計画、附馬牛町地域づくり計画など

(5) 六角牛山周辺の歴史文化保存活用区域

ア 核となる文化的資産構成要素

県指定無形民俗文化財青笹しし踊り、市指定史跡佐比内鉄鉦山跡、市指定文化財平倉観音堂

イ 設定区域の概要

六角牛山の麓に広がるこの区域は、遠野盆地の東部に位置し、仙人峠を越えて釜石市、赤羽峠を越えて住田町と接しています。J R東日本釜石線が通り、沿岸部の釜石市に通

じる国道 283 号線や、住田町へ通じる国道 340 号線が主要な幹線道路となっています。区域には河内川や、中沢川、赤川、猫川、早瀬川などが西流し、これらの河川沿いや幹線道路沿いに集落が形成されています。日本初となる畑地区画整理事業が行われた、畑作を中心とした地域であり、近代化をもたらした佐比内鉄鉱山を始め、鉱山開発を契機として発展してきた地域でもあります。地理的要因により釜石市や住田町との関係が深く、経済のみならず、しし踊りや虎舞などの民俗芸能が相互に伝えられ、古くから文化の交流があったことを窺わせ、それらが今も活発に伝承されている地域です。また、義経北行伝説の舞台となった風呂家や日出神社があるほか、羽衣伝説をもつ巫女石の池、女神伝説が残る伊豆権現など、遠野の起源にまつわる古い伝説が残されています。

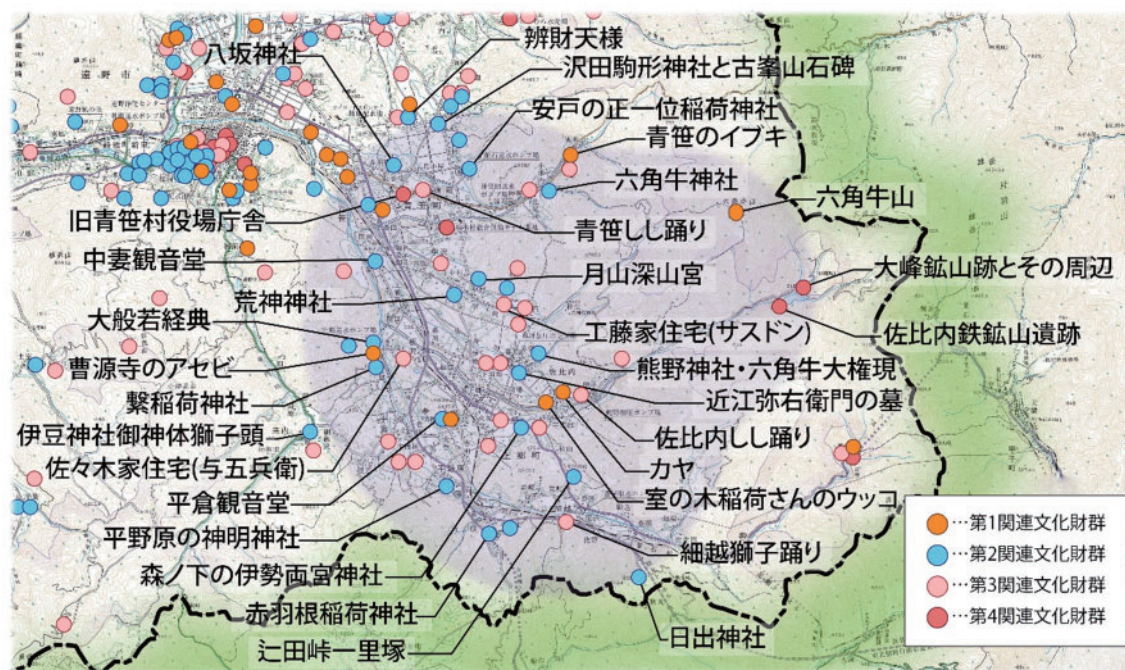


図 5-6 「六角牛山周辺の歴史文化保存活用区域」(青笹～中沢～板沢～平倉～足ヶ瀬)

ウ 保存活用の方針

地域の信仰や景観のシンボルとなっている六角牛山の自然景観を保全していくと共に、様々な伝説が残り、民俗芸能が盛んな地域の特性を考慮し、伝説の場となった地域を伝えるための環境整備と、民俗芸能の伝承活動を推進する機会の創出や、地域の歴史を物語る文化的資産の保存と活用について、開発事業と調整しながら検討していきます。

エ 関連計画

遠野市観光推進計画、農業振興計画、青笹町地域づくり計画、上郷町地域づくり計画など

(6) 金山と藩境の地歴史文化保存活用区域

ア 核となる文化的資産構成要素

県指定無形民俗文化財長野獅子踊り、県指定文化財山谷観音堂、市指定無形民俗文化財氷口御祝

イ 設定区域の概要

小友町を中心とするこの区域は、遠野盆地の南部に位置し、荷沢峠を越えて住田町、糠森峠を越えて宮守町鱒沢地区と接しています。中央部を国道107号線が通り、小友川が南流する沢沿いの山裾に集落が形成されています。平安時代から昭和18年頃まで金の採掘が行われ、宿場町だった小友の町は金山開発によって発展してきました。

今でも、その痕跡を留めた金山跡が各所に残り、金山にまつわる修験者の伝説をもった能傳房神社があるほか、金山開発を背景に外山地区の開墾も行われました。また、藩政時代には、盛岡藩と仙台藩の藩境だった新谷番所跡が残されており、警護にあたりつつ小友発展に尽力した及川館一族の墓も所在しています。その中で、藩境を越えて交流があった事を窺わせる長野獅子踊りや氷口御祝など、他の地域から伝わった文化と融合した独特の文化が残る地域です。

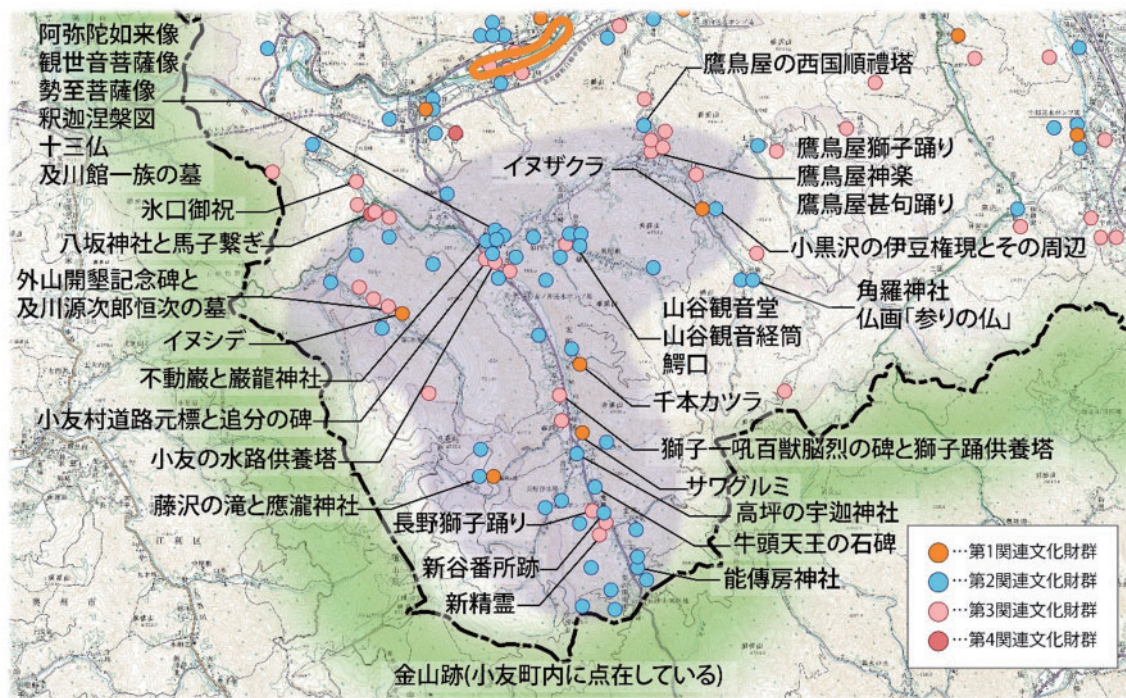


図5-7 「金山と藩境の地歴史文化保存活用区域」(鷹鳥屋～小友～鮎貝～長野)

ウ 保存活用の方針

金山と藩境の地として発展してきた歴史を大切にしている地域の特性を考慮し、シンボルとなる文化的資産の保存と活用を基に、新たな魅力を創出していくため、地域住民や関連団体と連携して取り組み、歴史文化を活かした地域づくりと観光振興に必要な特徴的環境整備を検討していきます。

エ 関連計画

遠野市観光推進計画、農業振興計画、小友町地域づくり計画など

(7) 街道沿いに栄えた歴史文化保存活用区域

ア 核となる文化的資産構成要素

市指定史跡金取遺跡、市指定文化財佐々木家住宅、市指定文化財行山流湧水鹿踊など

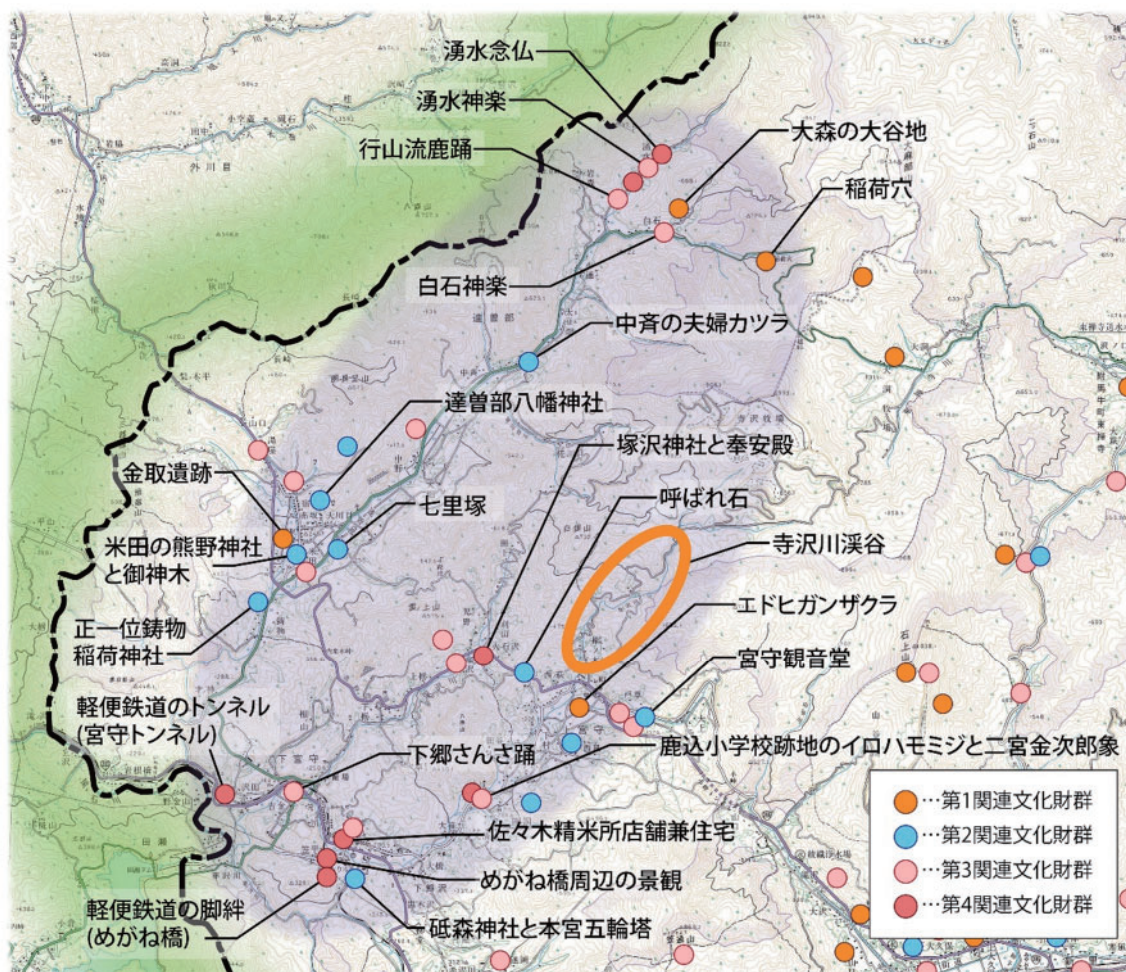


図 5-8 「街道沿いに栄えた歴史文化保存活用区域」(下宮守～上宮守～達曽部～湧水)

イ 設定区域の概要

宮守町を中心とするこの区域は、遠野盆地の西部に位置し、盛岡市や、花巻市と接しており、小峠、馬越峠を経て綾織町、附馬牛町と接しています。区域南部をJR東日本釜石線が通り、盛岡市に通じる国道396号線や、花巻市へ通じる国道283号線が主要な幹線道路となっています。平野は発達していませんが、宿川、達曾部川、宮守川などが南流し、猿ヶ石川に合流しており、幹線道路沿いには宿場町、川沿いの山裾には集落が形成されています。区域では、農事組合法人が組織され、集落営農という新たな農業形態による一村一農場運動に取り組んでおり、農業が盛んな区域です。街道沿いに残された宿場町の面影が残る歴史的建造物や、豊かで清らかな水資源を活用したワサビ田の風景、馬の放牧が行われている寺沢高原など、自然と一体となった遠野の歴史文化と、内陸部から伝えられた行山流湧水鹿踊、平成14年、土木学会選奨土木遺産に認定されたためがね橋など、内陸との交流の歴史を伝える文化が残されています。

ウ 保存活用の方針

内陸部との交流によってもたらされた文化と融合した地域独特の文化、宿場町の風情を留めた歴史的建造物など、区域の特性に考慮した歴史的景観の創出と、生活文化が一体となった農村景観の保存について取り組んでいくと共に、地域住民や関連団体と連携し、歴史文化を活かした地域づくりと、観光振興に必要な特徴的環境整備について検討していきます。

エ 関連計画

遠野市観光推進計画、農業振興計画、宮守町地域づくり計画など

第3節 歴史文化保存活用区域における方針の見直しと推進体制

歴史文化保存活用区域における保存活用の方針は、第3章の遠野市における文化財の保存と活用の方針に基づき、第1節で示した区域設定の目的に沿って示した方針です。この基本方針と目的に変わりはありませんが、あくまでも現時点における方針であり、具体的な方針の内容については、社会情勢の変化や地域の実状に即し、適宜に検討、見直ししていくものとします。

また、前述した方針に従い、保存活用を推進していく体制整備については、現在遠野市で計画策定に取り組んでいる、土淵山口集落整備活用計画(『遠野物語』の歴史文化保存活用区域)と、重要文化財千葉家住宅保存活用計画(南部曲り家千葉家周辺の歴史文化保存活用区域)、及び遠野遺産認定制度、それぞれの取組において構築された、下記の体制を前例として踏襲しつつ、地域住民と行政、学識経験者がより一体となった、拡充発展的な推進体制を構築していくものとします。

【重要文化財等の保存活用計画策定の推進体制】

文化課が事務局となり、地域住民で組織された団体、学識経験者を中心とした個別の委員会、関係部局との協議、検討、調整、連携の体制を整え取り組んでいます。

【遠野遺産認定制度における文化財保護と地域づくりの推進体制】

地域住民で組織された地域づくり団体と、地域づくりの行政窓口として重要な役割を担っている各地区センター、文化財保護を担当する文化課、学識経験者と地域づくり関連団体の代表者で構成される遠野遺産認定調査委員会、認定後の遺産保存・活用を支援する担当部局との協議、検討、調整、連携の体制を整え取り組んでいます。

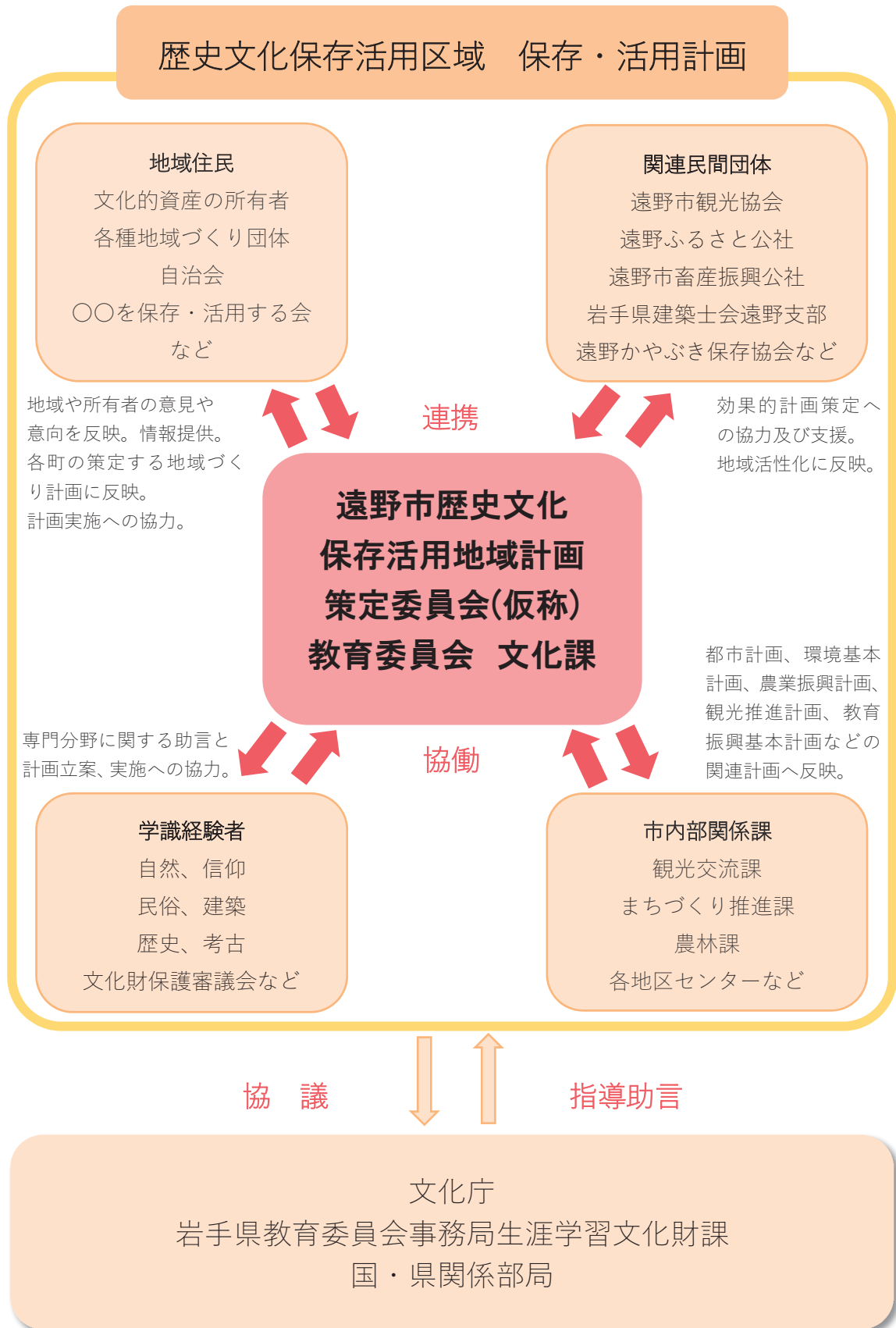



図 5-9 歴史文化保存活用区域における関連文化財群を活用した計画策定の体制

引用・参考文献

遠野市	1977年	遠野市史 第1巻～第4巻
宮守村	1977年	宮守村誌
遠野市	1979年2月	菊池家住宅保存修理工事報告書
遠野市経営企画部	2016年	第2次遠野市総合計画
遠野市教育委員会	1957～1978年	文化財報告書(第1から14集)
遠野市教育委員会	1977年	遠野の曲り家
遠野市教育委員会	1982年	かやぶき屋根調査報告書
遠野市教育委員会	1984年3月	佐比内鉄鉾山遺跡発掘調査報告書
遠野市教育委員会	1987年4月	館・城・屋敷跡調査報告書
遠野市教育委員会	1992年3月	高瀬Ⅰ・Ⅱ遺跡調査報告書
遠野市教育委員会	2002年3月	新田Ⅱ遺跡調査報告書
遠野市教育委員会	2006年3月	張山遺跡調査報告書
遠野市教育委員会	2006年3月	千葉家住宅調査報告書
遠野市教育委員会	2012年3月	鍋倉城本丸跡発掘調査報告書
遠野市教育委員会	2013年3月	文化的景観保存調査報告書
宮守村教育委員会	1989年3月	金取遺跡発掘調査報告書
宮守村教育委員会	2005年3月	金取遺跡一第2・3次発掘調査報告書一
遠野市立博物館	1986年9月	遠野物語の話者 佐々木喜善
遠野市立博物館	1988年3月	遠野市神仏像調査報告書
遠野市立博物館	1988年9月	遠野七観音
遠野市立博物館	1990年3月	馬とくらし
遠野市立博物館	1992年7月	柳田國男と『遠野物語』
遠野市立博物館	1995年8月	伊能嘉矩一郷土と台湾研究の生涯一
遠野市立博物館	2000年8月	オシラ神の発見
遠野市立博物館	2001年8月	供養絵額
遠野市立博物館	2002年9月	遠野の民俗芸能
遠野刊行会	1959年3月	遠野市附馬牛東禅寺跡発掘調査報告
遠野常民大学	1977年	注釈遠野物語
遠野物語研究所	2013年	注釈遠野物語拾遺 上下巻
岩手県教育委員会	1989年3月	岩手県の近世社寺建築
岩手県教育委員会	2007年3月	岩手県の近代和風建築
岩手県教育委員会	1989年3月	岩手県中世城館跡分布調査報告書
岩手県埋蔵文化財センター	2000年10月	篠館跡発掘調査報告書
岩手県埋蔵文化財センター	2001年3月	権現前遺跡発掘調査報告書

付 編



民俗芸能一覧

遠野遺産一覧

市内民俗芸能保存会一覧

番号	種別	指定関係	名称	団体名	所在地	
1	シシ	県指定	遠野遺産	青笹しし踊り	青笹町しし踊り保存会	青笹町
2	シシ	県指定	遠野遺産	駒木鹿子踊り	駒木鹿子踊り保存会	松崎町
3	シシ	市指定	遠野遺産	綾織しし踊り	綾織しし踊り保存会	綾織町
4	シシ	市指定	遠野遺産	土淵しし踊り	土淵しし踊り保存会	土淵町
5	シシ	県指定	遠野遺産	早池峰しし踊り (上柳しし踊り)	早池峰しし踊り上柳保存会	附馬牛町
6	シシ	県指定	遠野遺産	早池峰しし踊り (張山しし踊り)	早池峰しし踊り張山保存会	附馬牛町
7	シシ	県指定	遠野遺産	早池峰しし踊り (東禅寺しし踊り)	早池峰しし踊り東禅寺保存会	附馬牛町
8	シシ	県指定	遠野遺産	板沢しし踊り	板沢しし踊り保存会	上郷町
9	シシ	市指定	遠野遺産	細越獅子踊り	細越獅子踊り保存会	上郷町
10	シシ	市指定	遠野遺産	佐比内しし踊り	佐比内しし踊り保存会	上郷町
11	シシ			鱒沢獅子踊	鱒沢獅子踊保存会	宮守町
12	シシ	市指定	遠野遺産	行山流湧水鹿踊	行山流湧水鹿踊保存会	宮守町
13	シシ	市指定	遠野遺産	鷹鳥屋しし踊り	鷹鳥屋しし踊り保存会	小友町
14	シシ	県指定	遠野遺産	長野獅子踊り	長野獅子踊り保存会	小友町
15	シシ	市指定	遠野遺産	山谷獅子踊り	山谷獅子踊り保存会	小友町
16	シシ			鹿込鹿子踊り	鹿込鹿子踊り保存会	宮守町
17	カグラ			六角牛神楽	六角牛神楽保存会	青笹町
18	カグラ			似田貝神楽	似田貝神楽保存会	土淵町
19	カグラ		遠野遺産	飯豊神楽	飯豊神楽保存会	土淵町
20	カグラ		遠野遺産	八幡神楽	八幡神楽保存会	松崎町
21	カグラ		遠野遺産	野崎神楽	野崎神楽保存会	土淵町
22	カグラ		遠野遺産	石上神楽	石上神楽保存会	綾織町
23	カグラ	市指定		大出早池峰神楽	大出早池峰神楽保存会	附馬牛町
24	カグラ			小倉神楽	小倉神楽保存会	附馬牛町
25	カグラ		遠野遺産	平倉神楽	平倉神楽保存会	上郷町
26	カグラ	市指定	遠野遺産	鱒沢神楽	鱒沢神楽保存会	宮守町
27	カグラ			塚沢早池峰神楽	塚沢早池峰神楽保存会	宮守町
28	カグラ			上宮守神楽	上宮守神楽保存会	宮守町
29	カグラ			鹿込神楽	鹿込神楽保存会	宮守町
30	カグラ		遠野遺産	湧水神楽	湧水神楽保存会	宮守町
31	カグラ			湯屋神楽	湯屋神楽保存会	宮守町
32	カグラ			鷹鳥屋神楽	鷹鳥屋神楽保存会	小友町
33	カグラ			外山神楽	外山神楽保存会	小友町
34	シンガク			白石神楽	白石神楽保存会	宮守町
35	シンガク			白山神楽	白山神楽保存会	宮守町
36	シンガク			柏木平神楽	柏木平神楽保存会	宮守町
37	ダイカグラ			上宮守大神楽	上宮守大神楽保存会	宮守町
38	ダイカグラ		遠野遺産	遠野太神楽	遠野太神楽保存会	大工町
39	ダイカグラ			米田大神楽	米田大神楽保存会	宮守町
40	ダイカグラ			館大神楽	館大神楽保存会	宮守町
41	ダイカグラ			山口太神楽	山口太神楽保存会	綾織町
42	ハヤシ		遠野遺産	遠野南部ばやし(一日市)	一日市南部ばやし保存会	中央通り
43	ハヤシ		遠野遺産	遠野南部ばやし(上組町)	上組町南部ばやし保存会	上組町
44	ハヤシ		遠野遺産	遠野南部ばやし(仲町)	仲町南部ばやし保存会	中央通り
45	ハヤシ		遠野遺産	遠野南部ばやし(穀町)	穀町南部ばやし保存会	東穀町
46	ハヤシ			新町南部ばやし	新町南部ばやし保存会	宮守町
47	ハヤシ			綾織南部ばやし	綾織南部ばやし保存会	綾織町
48	ハヤシ			小友南部ばやし	小友南部ばやし保存会	小友町
49	ハヤシ			上早瀬南部ばやし	上早瀬南部ばやし保存会	松崎町
50	タウエ			横田田植踊	横田田植踊保存会	松崎町
51	タウエ		遠野遺産	遠野郷南部田植踊り	遠野郷南部田植踊り保存会	綾織町
52	タウエ			鱒沢田植踊	鱒沢田植踊保存会	宮守町
53	タウエ			暮坪田植踊	暮坪田植踊保存会	上郷町
54	タウエ			平野原田植踊	平野原伝統民俗芸能保存会	上郷町
55	サンサ		遠野遺産	山口さんさ踊り	山口さんさ踊り保存会	土淵町
56	サンサ			森ノ下さんさ踊り	森ノ下さんさ踊り保存会	上郷町
57	サンサ		遠野遺産	下郷さんさ踊り	下郷さんさ踊り保存会	宮守町
58	サンサ			平野原さんさ踊り	平野原伝統民俗芸能保存会	上郷町
59	サンサ			上宮守参差踊	上宮守参差踊保存会	宮守町
60	ソノタ	市指定	遠野遺産	遠野南部流鏝馬	遠野南部流鏝馬保存会	早瀬町
61	ソノタ	市指定	遠野遺産	氷口御祝	遠野市氷口御祝保存会	小友町
62	ソノタ			暮坪虎舞	暮坪虎舞保存会	上郷町
63	ソノタ			鷹鳥屋甚句踊り	鷹鳥屋甚句踊り保存会	小友町
64	ソノタ			外山百姓踊り	外山百姓踊り保存会	小友町
65	ソノタ			遠野まぬけ節	遠野まぬけ節(遠野町婦協)	穀町
66	ソノタ			中齊百姓踊り	中齊百姓踊り保存会	宮守町
67	ソノタ		遠野遺産	小友町裸参り	小友町裸参り保存会	小友町

遠野遺産一覧(平成30年度現在認定)

番号	名称	種別	指定の種別	所在地	年代
1	宇迦神社拝殿及び旧跡一里塚石碑	遠野遺産8	有形(建造物・記念碑)	遠野町	神社：推定200年前(1800年代?)拝殿は大正2年(1913)移築。 石碑：昭和36年(1961)建立。
2	遠野太神楽	遠野遺産24	無形(芸能)	遠野町	史料によると、宝暦4年(1754)には舞われていた
3	遠野南部ばやし	遠野遺産25	無形(芸能)	遠野町	寛文元年(1661)
4	一日市のお雛見	遠野遺産28	無形(風俗慣習)	遠野町	記録では大正2年(1913)には既に行われていた。
5	大日山のさくらと赤松	遠野遺産30	自然(植物)	遠野町	桜：貞享2年(1685)推定樹齢300年以上 赤松：3本共に推定400年
6	鍋倉城跡	遠野遺産63	有形(旧跡)	遠野町	天正年間(1573～1592)阿曾沼氏が築城。明治2年(1869)廃城。
7	多賀神社と御神木	遠野遺産76	複合(建造物・植物)	遠野町	神社：正保4年(1647) 御神木：杉1本(推定樹齢500年) 檜葉1本(推定樹齢500年) 杉5本(推定樹齢300年)
8	加茂神社と御神木の桜	遠野遺産77	複合(建造物・植物)	遠野町	神社：文治5年(1189)とも南北朝時代ともいわれる。 御神木：不明
9	欠ノ上稲荷神社	遠野遺産115	有形(建造物)	遠野町	文禄年間(1592～1595)石巻の稲荷社を勧請。享保12年(1727)現在地に遷座。
10	伊勢両宮神社と松尾神社	遠野遺産142	有形(建造物)	遠野町	伊勢：享保12年(1727)遷座。正徳元年(1711)現在の場所に遷宮。現在の社殿は昭和6年(1932)に建設。 松尾：元文4年(1739)勧請
11	卯子酉神社	遠野遺産145	有形(建造物)	遠野町	文久年間(1861～1864)
12	程洞稲荷神社	遠野遺産146	有形(建造物)	遠野町	明和2年(1765)
13	下同心丁枅形と法華題目の碑	市指定史跡文化財(枅形) 遠野遺産149	複合(旧跡・記念碑)	遠野町	枅形：寛文6年(1666) 碑：弘化3年(1864)
14	谷地館の址と八幡宮	遠野遺産18	有形(旧跡・建造物)	綾織町	谷地館：嘉禎元年(1235) 八幡宮：不明(何度か建て替えられている)
15	西風館	遠野遺産19	有形(旧跡)	綾織町	宝徳2年(1450)
16	綾織鹿踊り	遠野遺産26	無形(芸能)	綾織町	不明、昭和37年(1962)保存会結成
17	上中宿の熊野神社と石碑群	遠野遺産33	複合(建造物・記念碑)	綾織町	神社：明治時代 石碑：最古が明治24年(1891)
18	乳神様(金勢様)	遠野遺産45	有形(その他)	綾織町	慶安3年(1650)頃より存在している
19	石上神社	遠野遺産54	有形(建造物)	綾織町	文治年中(1185～1189)
20	羽黒堂と羽黒岩	遠野遺産78	複合(建造物・地形)	綾織町	堂：不明。岩：大同2年(807)とあるが、真意は不明
21	田屋の大杉	市指定天然記念物 遠野遺産92	自然(植物)	綾織町	樹齢約1500年
22	長松寺のしだれ栗	遠野遺産93	自然(植物)	綾織町	明治30年(1897)頃、植樹
23	綾織駒形神社	遠野遺産100	有形(建造物)	綾織町	不明
24	綾織愛宕神社	遠野遺産108	有形(建造物)	綾織町	江戸時代中頃
25	石上神楽	遠野遺産110	無形(芸能)	綾織町	明治2年(1869)
26	石上不動岩幻の滝	遠野遺産111	自然(地形)	綾織町	不明
27	綾織三社神社	遠野遺産124	複合(建造物・風俗慣習)	綾織町	文政4辛巳(1821)

番号	名称	種別	指定の種別	所在地	年代
28	遠野郷南部田植え踊り	遠野遺産138	無形(芸能)	綾織町	寛永年間(1624～)の初め頃
29	新里の愛宕神社	遠野遺産144	有形(建造物)	綾織町	文治年間(1185～1189)
30	長岡大日神社	遠野遺産147	有形(建造物)	綾織町	享保元年(1716)
31	月山神社 (旧胡四王薬師堂)	遠野遺産151	有形(旧跡)	綾織町	正中2年(1325)創建
32	遠野七観音・山谷観音	県指定有形文化財 遠野遺産1	有形(建造物)	小友町	斉衡元年(854)創建 元禄12年(1699)観音堂、再建
33	外山開墾記念碑と 及川源次郎恒次の墓	遠野遺産15	有形(記念碑・ 旧跡)	小友町	記念碑：明治40年(1907)12月 墓：不明
34	鷹鳥屋の西国順禮塔	遠野遺産16	有形(記念碑)	小友町	明治10年(1877)建立
35	新精霊	遠野遺産29	無形(風俗慣習)	小友町	西来寺の開基(1549)以前に伝えられた。念仏を唱える 風習が約950年前からある。
36	不動巖と巖龍神社	遠野遺産31	複合(自然・建 造物)	小友町	神社：元禄元年(1688～1704)建立 巖：不明
37	獅子一吼百獣脳烈の碑と 獅子踊供養塔	遠野遺産44	有形(記念碑)	小友町	脳烈碑：寛保2年(1742) 供養塔：弘化3年(1846)
38	八坂神社と馬子繫ぎ	遠野遺産47	複合(建造物・ 風俗慣習)	小友町	神社：享保5年4月(1720) 馬子繫ぎ：不明
39	小黒沢の伊豆権現と その周辺	桜：市指定天然記念物 遠野遺産52	複合(建造物・ 記念碑・植物)	小友町	権現：最古の棟札が享保8年(1723) 馬魂碑：大正元年(1912) イヌザクラ：推定樹齢220年
40	能傳房神社	遠野遺産55	有形(建造物)	小友町	不明
41	及川館一族の墓	遠野遺産64	有形(旧跡)	小友町	不明
42	氷口御祝	市指定無形民俗文化財 遠野遺産66	無形(風俗慣習)	小友町	江戸時代からとされるが定かではない。
43	長野獅子踊り	県指定無形民俗文化財 遠野遺産67	無形(芸能)	小友町	慶長2年(1597)伝わり、 弘化3年(1846)供養塔を建立
44	小友町裸参り	市指定無形民俗文化財 遠野遺産73	無形(風俗慣習)	小友町	元禄元年(1688～1704)
45	千本カツラ	市指定天然記念物 遠野遺産74	自然(植物)	小友町	不明
46	藤沢の滝と應瀧神社	遠野遺産75	複合(地形・建 造物)	小友町	滝：不明 神社：永承年間(1046～1052)
47	角羅神社	遠野遺産81	有形(建造物)	小友町	不明
48	小友村道路元標と 追分の碑	遠野遺産87	有形(記念碑)	小友町	元標：大正8年(1919) 碑：安永4年(1775)9月15日
49	篠神社と桜	遠野遺産94	複合(建造物・ 植物)	小友町	神社：寛永8年(1631) 桜：不明
50	高坪の宇迦神社	遠野遺産101	有形(建造物)	小友町	延宝9年(1681)再興
51	小友の水路供養塔	遠野遺産106	有形(記念碑)	小友町	延享4年(1747)建立
52	牛頭天王の石碑	遠野遺産143	有形(記念碑)	小友町	文久3年(1863)建立
53	鷹鳥屋獅子踊り	遠野遺産148	無形(芸能)	小友町	明治初年(1868)
54	山谷獅子踊り	遠野遺産150	無形(芸能)	小友町	明治34年(1901) 昭和63年(1988)保存会結成
55	遠野七観音・笹谷観音	遠野遺産7	有形(建造物)	附馬牛町	大同2年(807)創建 観音堂は弘化5年(1848)建築
56	火渡の石碑群	遠野遺産17	有形(記念碑)	附馬牛町	不明

番号	名称	種別	指定の種別	所在地	年代
57	菅原神社	遠野遺産34	複合(建造物・植物)	附馬牛町	不明
58	重端溪	遠野遺産39	自然(地形)	附馬牛町	昭和22年(1947)命名
59	又一の滝とお不動さま	遠野遺産41	複合(地形・建造物)	附馬牛町	不明
60	早池峰しし踊り	県指定無形民俗文化財遠野遺産48	無形(芸能)	附馬牛町	江戸時代の中頃
61	荒川駒形神社	国選定重要文化的景観遠野遺産56	有形(建造物)	附馬牛町	阿曾沼時代
62	神遺神社	遠野遺産57	有形(建造物)	附馬牛町	不明
63	見ざる・言わざる・聞かざるの石碑群と早池峰古道	遠野遺産79	複合(記念碑・地形)	附馬牛町	不明
64	早池峰 古の登山道	遠野遺産88	有形(地形)	附馬牛町	不明
65	新山神社と御神木のヒバ	遠野遺産112	複合(建造物・植物)	附馬牛町	神社：不明、棟札によれば享保15年(1730)再興、安政7年(1860)再建。御神木：不明
66	遠野市七観音・松崎観音	遠野遺産2	有形(建造物)	松崎町	大同2年(807)創建 現在の観音堂は享保9年(1724)再建
67	元八幡宮境内地及び「夫婦杉桜」	遠野遺産35	複合(建造物・植物)	松崎町	元八幡：寛文元年(1661)現在の場所に遷宮。 杉桜：不明
68	妻の神の石碑群	遠野遺産62	有形(記念碑)	松崎町	不明
69	村兵衛荷神社(金ヶ澤稲荷神社)	遠野遺産82	有形(建造物)	松崎町	文政元年(1818)
70	阿曾沼公歴代の碑	遠野遺産84	有形(記念碑)	松崎町	昭和28年(1953)
71	飢饉の碑	遠野遺産85	有形(記念碑)	松崎町	宝暦7年(1757)
72	清心尼公の碑	遠野遺産86	有形(記念碑)	松崎町	不明、正保元年(1644)死去
73	太郎淵	遠野遺産91	有形(その他)	松崎町	不明
74	母也明神と巫女塚	遠野遺産95	複合(建造物・記念碑)	松崎町	不明
75	横田城跡及び彼岸桜と山桜	桜：市指定天然記念物遠野遺産96	複合(旧跡・植物)	松崎町	城：不明(天正年間に鍋倉山に移設) 桜：推定樹齢300年
76	駒木鹿子踊りと角助の墓	踊：県指定無形民俗文化財、遠野遺産97	複合(芸能・旧跡)	松崎町	不明
77	諏訪神社	遠野遺産102	有形(建造物)	松崎町	承久3年(1221)神剣を賜り、帰国後祠堂建設
78	八幡神楽	遠野遺産129	無形(芸能)	松崎町	明治維新以前 昭和60年(1985)
79	遠野南部流鏝馬	市指定無形民俗文化財遠野遺産139	無形(芸能)	松崎町	寛文2年(1662)
80	遠野七観音・栃内観音	遠野遺産6	有形(建造物)	土淵町	大同2年(807)創建 元禄14年(1701)再興
81	山口の水車小屋	国選定重要文化的景観遠野遺産9	有形(建造物)	土淵町	不明
82	飯豊の熊野神社と羽黒神社	遠野遺産10	有形(建造物)	土淵町	不明
83	山口デンデラ野	遠野遺産21	有形(その他)	土淵町	不明
84	カップ淵～蓮地川水城	遠野遺産22	有形(その他)	土淵町	不明
85	伝承園とその周辺	遠野遺産36	複合(建造物・風俗習慣)	土淵町	昭和53年(1978)オープン

番号	名称	種別	指定の種別	所在地	年代
86	貞任水芭蕉群棲地	遠野遺産38	自然(植物)	土淵町	不明
87	琴畑溪流と白滝不動尊	遠野遺産40	複合(地形・建造物)	土淵町	不明
88	山崎金勢様	遠野遺産46	有形(その他)	土淵町	年代は定かではないが、昭和47年(1972)に工事を行った際に発掘された。
89	天王様とモミの木	モミ：市の天然記念物、 遠野遺産53	複合(建造物・植物)	土淵町	社殿：不明 モミ：樹齢約300年
90	山口の薬師堂	国選定重要文化的景観 遠野遺産58	有形(建造物)	土淵町	貞享2年(1685)銘の鰐口が奉納されている。
91	ダンノハナと 佐々木喜善墓地	国選定重要文化的景観 遠野遺産65	有形(旧跡)	土淵町	不明
92	角城館麓の神社群	遠野遺産80	複合(複数の建造物)	土淵町	釜平神社には安永3年(1774)の鰐口 大正11年(1922)「加茂神社」額がある
93	倭文神社	遠野遺産103	有形(建造物)	土淵町	不明
94	米通の山の神	遠野遺産113	複合(建造物・風俗習慣)	土淵町	不明
95	山口さんさ踊り	遠野遺産117	無形(芸能)	土淵町	大正4年(1915)頃
96	飯豊神楽	遠野遺産118	無形(芸能)	土淵町	文化9年(1812)頃
97	土淵しし踊り	遠野遺産119	無形(芸能)	土淵町	不明
98	野崎神楽	遠野遺産130	無形(芸能)	土淵町	明治中頃
99	舌出し岩	遠野遺産132	自然(地質鉱物)	土淵町	不明
100	土淵和野の愛宕様	遠野遺産133	複合(建造物・植物)	土淵町	文政年間(1818~1830)の棟札あり
101	中妻観音堂	遠野遺産11	有形(建造物)	青笹町	明和7年(1770)
102	辨済天様	遠野遺産12	有形(建造物)	青笹町	堂内に残された棟札より 文化6年(1809)以前
103	青笹町民俗館 (旧青笹村役場庁舎)	遠野遺産13	有形(建造物)	青笹町	昭和26年火災により焼失、昭和28年(1953)建設、昭和29年(1954)移転
104	青笹しし踊り	国選定記録・県指定無形 民俗文化財、遠野遺産 27	無形(芸能)	青笹町	寛政3年(1791)頃伝えられる、 昭和39年(1964)保存会を結成。
105	荒神社	遠野遺産37	複合(建造物・地形)	青笹町	不明
106	青笹八幡宮	遠野遺産59	有形(建造物)	青笹町	700年以上の歴史があると伝えられるが、定かではない。(1300年代?)
107	月山深山宮	遠野遺産60	有形(建造物)	青笹町	火災により焼失、延宝7年(1679)再建
108	八坂神社	遠野遺産83	有形(建造物)	青笹町	1400年代頃、京都の八坂神社の 神霊を勧請して祀る。
109	安戸の正一位稻荷神社	遠野遺産104	有形(建造物)	青笹町	文化年間(1804~1817)建立とも言われる。大正8年(1919)改築
110	六角牛神社	遠野遺産114	複合(建造物・記念碑・植物)	青笹町	神社：明治13年頃(1880)、昭和62年(1987)改築 碑・銀杏：不明
111	沢田駒形神社と 古峯山石碑	遠野遺産116	有形(建造物・記念碑)	青笹町	神社：明治38年(1905)創建、大正7年(1918)再築。 石碑：昭和6年(1931)
112	喜清院のシダレ桜	市指定天然記念物 遠野遺産121	自然(植物)	青笹町	享保5年(1720)手植え、明治23年(1891)火災で焼失、その実生を植えたものが現在の木である。
113	遠野七観音・平倉観音	市指定有形文化財 遠野遺産3	有形(建造物)	上郷町	大同3年(808)開基、 宝暦10年(1760)再興
114	伊豆神社	遠野遺産14	有形(建造物)	上郷町	不明、現存する最古の棟札は 元文2年(1533)再興

番号	名称	種別	指定の種別	所在地	年代
115	辻田峠一里塚	市指定文化財 遠野遺産20	有形(旧跡)	上郷町	寛永12年(1635)頃
116	日出神社	遠野遺産42	有形(建造物)	上郷町	不明
117	赤羽根稲荷神社	遠野遺産61	有形(建造物)	上郷町	天文年間(1532~1555)と伝えられる 現在の社殿は文久3年(1863)再建
118	板澤しし踊り	県指定無形民俗文化財 遠野遺産68	無形(芸能)	上郷町	伝書には弘化3年(1846)とあることから、それ以前より踊られていた
119	佐比内しし踊り	遠野遺産69	無形(芸能)	上郷町	口伝では近世の遠野南部氏の時代。昭和59年保存会結成
120	細越獅子踊り	遠野遺産70	無形(芸能)	上郷町	明治17年(1884)には踊られていたという伝承もある。昭和7年(1932)に師匠を招いて伝習した。
121	近江弥右衛門の墓	遠野遺産89	有形(旧跡)	上郷町	天正年間(1573~1592)以降
122	平野原の神明神社	遠野遺産105	有形(建造物)	上郷町	宝暦10年(1760)頃の史料があり、それ以前に建立された。弘化4年(1847)の銘がある幟が奉納されている。
123	繫稲荷神社	遠野遺産109	有形(建造物)	上郷町	元禄16年(1703)勧請。寄進碑に弘化4年(1847)作られた、とある。
124	平倉神楽	遠野遺産131	無形(芸能)	上郷町	明治34年(1901) 昭和63年(1988)保存会結成
125	森ノ下の伊勢両宮神社	遠野遺産134	複合(建造物・植物)	上郷町	神社：300年近い歴史がある。焼失し、明治10年(1877)再建。 紫陽花：不明
126	熊野神社・六角牛大権現	遠野遺産136	有形(建造物)	上郷町	文政2年(1819)以前の創建
127	大峰鉦山跡とその周辺	遠野遺産140	複合(旧跡・植物)	上郷町	天正年間(1573~1592) 万延元年(1860)洋式高炉が築かれ、 昭和5年(1930)には農業用灌漑ダムが建設された。
128	遠野七観音・鞍迫観音	県指定有形文化財 遠野遺産4	有形(建造物)	宮守町	仁寿2年(852)創建 寛文10年(1670)再建
129	遠野七観音・宮守観音	遠野遺産5	有形(建造物)	宮守町	大同2年(807)創建
130	呼ばれ石	遠野遺産23	有形(その他)	宮守町	不明
131	寺沢川溪谷	遠野遺産32	自然(地形)	宮守町	不明
132	達曾部八幡神社	遠野遺産43	有形(建造物)	宮守町	慶長13年(1608) 嘉永元年(1848)再建
133	下郷さんさ踊り	遠野遺産49	無形(芸能)	宮守町	昭和24年(1949)
134	長泉寺かやの木	市指定天然記念物 遠野遺産50	自然(植物)	宮守町	長泉寺・天正2年(1574)創建 かや・樹齢300年
135	稲荷穴	遠野遺産51	自然(地形)	宮守町	不明
136	行山流湧水鹿踊	市指定無形民俗文化財 遠野遺産71	無形(芸能)	宮守町	伝承では、慶応2年(1866)
137	湧水神楽	遠野遺産72	無形(芸能)	宮守町	昭和7年(1932)
138	砥森神社と本宮五輪塔	遠野遺産90	有形(建造物・旧跡)	宮守町	神社：延暦年間(782~806)坂上田村麻呂が山頂に戦勝祈願で祠を建てたのが始まりと伝わる。 塔：延暦年間(782~806)、大正4年(1915)現在地に移る。
139	鹿込小学校跡地のイロハモミジと二宮金次郎像	遠野遺産98	複合(植物・記念碑)	宮守町	小学校：明治9年(1876)開校 イロハモミジ：推定樹齢150年 像：昭和16年(1941)
140	めがね橋周辺の景観	遠野遺産99	複合(その他)	宮守町	不明
141	塚沢神社と奉安殿	遠野遺産107	複合(複数の建造物)	宮守町	神社：元禄4年(1691)の棟札あり 奉安殿：昭和7年(1932)
142	鱒沢神楽	市指定無形民俗文化財 遠野遺産120	無形(芸能)	宮守町	文化7年(1810) 戦後中断、昭和57年(1982)復活

番号	名称	種別	指定の種別	所在地	年代
143	中斉の夫婦カツラ	遠野遺産122	自然(植物)	宮守町	推定樹齢300年以上
144	上鱒沢の猿ヶ石川沿い 桜並木	遠野遺産123	自然(植物)	宮守町	昭和28年(1953)植樹
145	柏木平の紙森神社	遠野遺産125	有形(建造物)	宮守町	享保13年(1729)の棟札あり
146	鱒沢四社・白石神社 (兜明神)	遠野遺産126	有形(建造物)	宮守町	万治元年(1658～1660)勧請
147	鱒沢四社・愛宕神社	遠野遺産127	有形(建造物)	宮守町	文化12年(1815)の棟札あり
148	鱒沢四社・お水神様	遠野遺産128	有形(旧跡)	宮守町	昭和36年(1961)簡易水道施設、整備
149	鱒沢四社・高館八幡神社 とエドヒガンザクラ	桜：市指定天然記念物 遠野遺産135	複合(建造物・ 植物)	宮守町	神社：大正11年(1922)扁額あり サクラ樹齢約800年程
150	正一位鑄物稻荷神社	遠野遺産137	有形(建造物)	宮守町	天保3年(1832)勧請、天保11年(1841)京都伏見稻荷 本宮神社の分霊を祀る
151	米田の熊野神社と御神木	遠野遺産141	複合(建造物・ 植物)	宮守町	神社：享保12年(1727)建立 御神木：推定樹齢500年
152	蘭場の山神社 (蘭場産神宮)	遠野遺産152	有形(建造物)	宮守町	延享2年(1745)創建
153	上宮守西風の石碑群	遠野遺産153	有形(記念碑)	宮守町	江戸時代中頃～明治
154	中斉駒形神社	遠野遺産154	有形(建造物)	宮守町	寛政3年(1791)5月以前創建
155	上宮守神楽	遠野遺産155	無形(芸能)	宮守町	江戸時代
156	湧水念仏	遠野遺産156	無形(風俗慣習)	宮守町	1791年以前
157	迷岡駒形神社と一里塚	遠野遺産157	複合(複数の有 形)	宮守町	不明

遠野市歴史文化基本構想

2019年（平成31年）3月28日

編集・発行 遠野市・遠野市教育委員会

岩手県遠野市東館町3番9号（文化課）

電話 0198-62-2340

印刷 川嶋印刷株式会社